

2026 年 8 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 橘 義 規
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツ **令和 7 年度全建賞を受賞**

内外水被害の両面に治水効果を発揮する遊水地施設の計画・設計～大和川保田遊水地整備事業～

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）が設計等に関わった「大和川保田遊水地整備事業」が一般社団法人全日本建設技術協会の令和 7 年度全建賞を受賞いたしました。

【事業概要】

本事業は、国土交通省近畿地方整備局が管理する「一級河川大和川」の中流域における治水安全度の向上のため、洪水時に外水を一時的に貯留する「保田遊水地」をはじめとした「施設群」を整備したものです。

本事業の特徴は、「外水を取り込む遊水地整備」に加え「内水を取り込む内水取り込み樋門」を追加で計画することで、内・外水位の両面で効果を発揮する治水施設として整備された点です。

また、平常時には、遊水地の上面をインラインスピードスケート場の国際規格に準拠した「オーバルトラック」として整備したことで、地元自治体である奈良県川西町も活用できるスポーツ施設としても機能させています。これは、治水機能の確保のみならず、地域活性化に寄与する施設として両立を図ったものです。

【同社の関わり】

このように洪水時や日常時の多様な場面で機能する施設群とするため「周囲堤」、「越流堤」や「排水門」に加え、「内水取り込み樋門」や「上面利用施設」等の多種多様な施設が計画されました。同社は、そのうちの各種樋門の予備・詳細設計等に携わったものです。

全建賞とは

全建賞は、我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するために設けられたものです。昭和 28 年（1953 年）の全建賞創設以来、日本の社会経済活動を支える根幹的なインフラ整備や、その時々国民ニーズに沿った幾多の取り組みに授賞がなされてきました。

<https://www.zenken.com/hypusyou/hyousyou.html>

【全建賞審査委員会の評価ポイント】

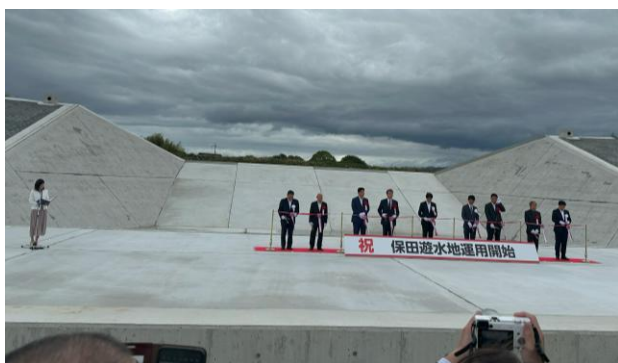
大和川中流域における治水安全度の向上のため保田遊水地を整備し、外水及び内水の双方の対策を実現するとともに、遊水地上面を全国唯一の国際規格に準拠したオーバルトラック等のスポーツ施設として地元自治体と連携して活用することで、治水機能の確保と地域活性化の両立を図った点が評価された。

令和7年度全建賞（異なる部門の事業が連携した取組の部）

- 事業名：大和川保田遊水地整備事業
- 受賞機関：国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所
- 賛助会員：(株)オリエンタルコンサルタンツ，(株)建設技術研究所，パシフィックコンサルタンツ(株)，(株)丸島アクアシステム



「遊水地全景」



「遊水地運用開始式典」

以上

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL : <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤・日原・丸山・門司